



斜面一面に咲き誇る水仙

日本水仙三天自生地「灘黒岩水仙郷」

淡路島の冬の風物詩である「灘黒岩水仙郷」が12月22日に開園。1月上旬から見頃を迎え、1月23日までに1万8113人の来園者がありました。

同水仙郷は、約7ヘクタールの斜面に500万本もの野生の日本水仙が自生し、日本水仙三大自生地として知られており、毎年多くの観光客が訪れています。

年末年始の温かきで例年に比べ半月ほど早く見頃を迎えました。1月中旬の寒波による冷え込みもあり花は良い状態をキープ。見頃は2月上旬



▲水仙が咲き誇り、甘く柔らかな香りが漂う園内



▲開園日、水仙娘から来園者に切り花をプレゼント

旬までの見込みですが、花の状態は日々変わりますので、お越しになる前に同水仙郷までお問合せいただくか、市のホームページに掲載している開花情報をご確認ください。

灘黒岩水仙郷  
☎56・0720  
☎43・5221  
商工観光課

親子でふれあい、幼児期の運動能力を向上

南あわじ市子育て力向上推進協議会



▲曲に合わせて踊り、動作の質の向上を促す参加者

後世に伝える「八木の歴史探訪」を発行

八木地区地域づくり協議会

地区の歴史と文化を後世に伝えようと、八木地区地域づくり協議会(堀部繁樹会長)は、地区内にある文化財・史跡等をまとめた歴史ガイド



▲「八木の歴史探訪」を発行した八木地区地域づくり協議会

ブック「八木の歴史探訪」をこのたび発行しました。ガイドブックは、小学生にも親しまれるように、八木と同じ読み方の動物やギョのキャラクター「やぎじい」が案内役に登場し、国分寺や成相寺、養宜館跡、国分寺跡、安国寺跡など数多くの文化財や史跡等を地図と写真で紹介しています。

2000部作成されたガイドブックは、同地区の自治会や八木小学校を通じて地域の各世帯に配布されたほか、市民の方々が閲覧できるように各市民交流センターや図書館などにも配られました。また、同地区に住む自治会未加入世帯の人には、八木市民交流センター等で配布しています。

☎42・5956  
八木市民交流センター



▲タオルを使って親子で楽しみながら運動

厚生労働大臣表彰

社会福祉事業関係団体功労者表彰

谷口 啓一さん(福良)



南あわじ市社会福祉協議会長をはじめ県協議会の役職を歴任されました。長年にわたり高齢者福祉の充実と地域特性を活かした社会福祉事業の運営に取り組みされて地域福祉の向上に尽力された功績が認められ、厚生労働大臣表彰を受賞されました。

兵庫県表彰

兵庫県自治賞

- 地方自治振興・連合自治会 溝口 薫さん(福良)
- 木田 健さん(福良)
- 女性活動振興・更生保護女性会 榎本 小代子さん(市)
- 農業振興 伊吹 榮子さん(松帆)
- 水産振興 杉谷 富弘さん(湊)

兵庫県こつとり賞

- 地域活動・更生保護女性会 久米 忍さん(賀集)
- 豊田 八千代さん(志知)
- 食生活改善活動・いずみ会 藤本 郁子さん(阿万)
- 河端 貴子さん(松帆)

農林水産功労賞

- 農業振興 上村 邦弘さん(北阿万)
- 清川 浩平さん(広田)
- 福永 英美さん(市)
- 木曾 耕造さん(後文)

兵庫県くすのき賞

いずみ会 長田グループ

みどりの章

- 環境美化・花づくり活動 増井 ふみゑさん(福良)
- 高木 えい子さん(松帆)
- 田村 富美さん(八木)
- 越久田 美津子さん(広田)

淡路人形座・人形浄瑠璃記念館が二つ星★

ミシュラン・グリーンガイド兵庫WEB版



▲淡路人形浄瑠璃記念館で公演を行っている淡路人形座

日本ミシュランタイヤ株式会社は、このたび外国人観光客向けに英語及びフランス語のウェブサイトを「ミシュラン・グリーンガイド兵庫WEB版」を開設し、県下の観光地・観光施設を59か所紹介。三つ星の姫路城に続いて、淡路人形座・人形浄瑠璃記念館が二つ星で紹介され、外国人旅行者の増加につながると期待されています。

同社は、旅行者が充実した旅を楽しめるように、2009

- ▼掲載されている主な施設 ※三つ星は姫路城のみ
- ☆☆ 摩耶山兜皇台展望台、明石海峡大橋と舞子海上プロムナード、神戸市立博物館、竹中大工道具館、城崎温泉、日本玩具博物館、淡路人形座・人形浄瑠璃記念館
- ☆☆ 六甲山天覧台、圓教寺、生野銀山、竹田城跡、本福寺と水御堂、野島断層保存館と北淡震災記念公園など20か所
- ☆なし 有馬温泉、南京町、布引ハーブガーデン、鉄人28号、淡路島、淡路夢舞台と百段苑、伊弉諾神宮、洲本城、うずの丘大鳴門橋記念館と橋の眺めなど31か所

※太字黒字は淡路島内、太字青字は南あわじ市内

(右) 竹原 未記さん(賀集小4年)

(左) 西山 青磨くん(賀集小2年)

全国水士里ネット(全国土地改良事業団体連合会)が主催する「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展2016で、賀集小学校4年生の竹原未記さんと、同小2年生の西山青磨くんが入賞しました。

同絵画展は、子どもたちが田んぼやため池、農作業風景を描く未発表の作品が対象で、全国から7879点の応募がありました。竹原さんは、ため池の水を抜き、ボランテアの人たちが掃除をしている様子と、カメラザリガニなどを見つけた微笑んでいる人物を描いた「みんなでかいぼり」を出展し、最優秀賞の農林水産大臣賞を受賞しました。西山くんは、夏休みに祖父とスイカやトマトを収穫した様子を描いた「おじいちゃんとお農作業」楽しかった収穫」を出展し、全国農業協同組合中央会長賞を受賞しました。

